

ビーチバレー

いちご いちご 会とちぎ国体

1971年に国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022



審判副委員長

石原 由誠

戦評用紙

NO.16

種別 少年男子 少年女子
(該当する種別にチェック)

会場 足利市特設ビーチバレーボール会場

令和 4 年 9 月 13 日 火 曜 日 第 4 日 目

A コート 第 3 試合

準決勝 3・4位決定戦 決勝

◎試合結果

(該当する種別にチェック)

勝利チーム

<input checked="" type="checkbox"/> 沖縄県 都道府県名	2	}	<input type="text" value="21"/> - <input type="text" value="15"/>	}	0	<input type="checkbox"/> 岡山県 都道府県名
			<input type="text" value="21"/> - <input type="text" value="17"/>			
			<input type="text"/> - <input type="text"/>			

【審判員】

主 審: 荒井 勇二 副 審: 中田 洋輔

記録員: 石原 由誠 バドラー: 黒沼 良友

【戦 評】

記載者: 久津美 英之

第1セット、序盤から沖縄県安仁屋のスパイクが冴えわたり、14-7とリードを広げる。中盤、岡山県松本のスパイクなどで反撃するも、序盤のリードを守って沖縄が先取した。

第2セット、序盤は両チーム一進一退の展開となったが、沖縄安仁屋の連続スパイクや源河のブロックなどで15-9とリードを広げる。その後岡山県もレシーブをつないで反撃のチャンスをつかいがい東金のスパイクで16-18まで追い上げるも最後は沖縄安仁屋の強烈なスパイクが決まり、沖縄が優勝を飾った。